

交付税1本算定で財源20億円減 「歳入の確保」で「財政健全化」の両立

日本共産党演説会で決意を述べる加藤こういち議員（20日・出羽庄内国際村大ホール）



て前年度から実質的に
同じ水準としてきまし
た。

そのため、人件費や
物価高に地方交付税が
追いついていません。

鶴岡市が3月に公表
した「中期財政見通し」
（下表）では、令和7
年度は13・2億円の財
源不足で、その後徐々
に改善します。

「財政健全化」を最優
先にすれば、行革、民
営化で、市民サービ
ス切り捨てになります。

子ども医療費無料化
・給食費無償化を堅持
し、旧町村の活性化と、
農業・地元商工業の振
興で「歳入を確保」し、
「財政健全化」との両
立が大切です。

普通交付税交付基準額 合併算定替と一本算定の乖離額の推移

（単位：千円）

	鶴岡市			
	合併算定替	調整後	一本算定	乖離額
平成18年度	18,801,785		15,835,937	3,165,848
平成19年度	18,359,815		15,079,265	3,280,550
平成20年度	19,455,134		16,177,414	3,277,720
平成21年度	19,439,578		16,245,052	3,194,526
平成22年度	20,611,029		17,274,428	3,336,601
平成23年度	20,848,478		17,019,402	3,829,076
平成24年度	20,973,924		16,957,420	4,016,504
平成25年度	21,132,077		17,051,809	4,080,268
平成26年度	21,320,029		17,744,925	3,575,104
平成27年度	20,957,037		17,903,581	3,053,456
平成28年度	21,159,514	20,897,455	18,782,809	2,376,705
平成29年度	20,560,809	19,919,501	18,470,438	2,090,371
平成30年度	20,737,624	19,807,459	18,801,638	1,935,986
令和元年度	20,854,845	19,568,081	19,006,359	1,848,486
令和2年度	21,024,107	19,275,722	19,066,851	1,957,256

※「調整」：交付税財源不足額の全国計と普通交付税総額の差額を、各地方団体の基準財政需要額に応じて按分し減額する措置

中期財政見通し（令和7年度～令和11年度）のあらまし（抜粋） 中期的な財政見通しの試算から（単位：億円）

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
歳入一歳出	▲10.8	▲13.2	▲9.5	▲8.0	▲6.0	▲5.0
財源不足額	10.8	13.2	9.5	8.0	6.0	5.0
基金残高	146.4	114.2	95.9	91.0	81.5	80.7
（うち財源+減償）	（79.9）	（69.4）	（62.4）	（56.9）	（52.9）	（49.9）
地方債残高	701.2	695.4	674.9	637.9	660.5	611.9

収支の見通しは、令和7年度は13.2億円の財源不足。8年度以降、徐々に改善。

ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）

日向富編・歌集「のうぜんかずら」⑪

山峡の鄙びし宿に昼餉せる鯉のあらいは
とみに美味しき 池田竹恵

その昔銀採掘の廃坑をくぐりて行けば冷
氣身に沁む 同人

澄み渡る空にとんぼが飛び交ひて越冬用
の茄子を漬け込む 同人

六十の手習ひにもと始めたる短歌の道は
きびしく遠し 石川兵一郎

遠くまたきびしくもある道なれどひたむ
きに進まむと己に誓ふ 同人

幼き日祖母より聞きし鳥海の残雪今も兎
に見ゆる 太田辰吉

幼児は居ぬと思へり此の畑の赤きほぼづ
きすでに熟れたり 須田稔

篤農と言はれし老夫ひたすらに休耕田の
稗ひとり刈りある 土田昭太郎

ミルク呑みて育ちたる児も母の乳房いと
しげにして手を当て眠る 同人

米不足の農政を転換 する共産党の提案

日本共産党は、農家が営農を継続でき、国民が安心して国産米を食べられる日本にするため、政策を提案しています。

①「市場任せ」ではなく、米の需給や価格、流通の安定に、政府が責任を持つ。

②「ぎりぎり」ではなく、ゆとりある生産量を確保し、価格が下落すれば国が備蓄の買い増しを行い、米不足の時は放出する。そのため備蓄米を増やす。

③農家が安心して増産

できる所得を、国が保障する。

収入保険制度は、対象が大規模経営に限られ、米価下落が続けば基準収入も減少し、生産コストの上昇に対応できません。

平均生産費と農家手取りとの差額を補てんする制度を創設する。

④条件不利地など、多面的機能に配慮した所得補償を行う。

⑤MA米は削減・廃止をめざす。

⑥農林水産予算を大幅に増額（1兆円超）する。

刈稲 稲(いね)を刈(かる) 城貞(藤の花)

其一
家家歡喜賀秋成
飼婦携餐有幾人
断折瑞禾僕偃拾
北藩稻早已嘗新

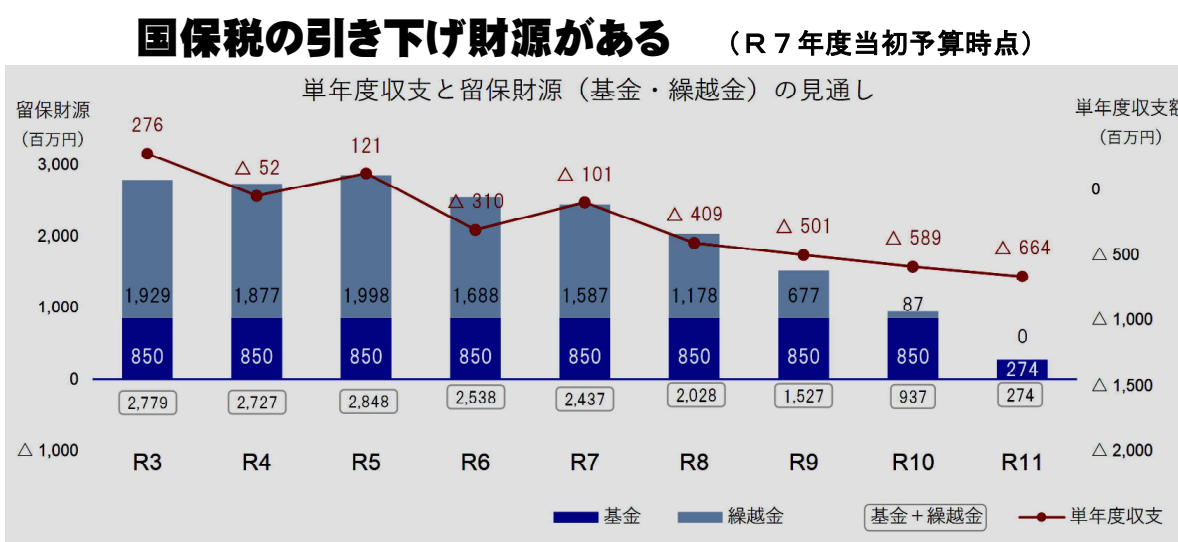
其の一
家家歡喜して秋成を賀す
飼婦餐を携える幾人か有る
断折す瑞禾 僕偃して拾う
北藩の稻は早く已に嘗むること新たなり

莊内地方のどこの農家の家でも大喜びで、秋の穀物の豊かな実りを祝っている。
妻が食べ物をとどけに田に行くが、今はどれほどの人がいるだろうか。
(昔は時間がもったいなくて家に帰らず、農地で食事をしたし、刈取りで落穂したのをかがんで拾ったりもした)。
莊内地方の稲は早く実り、すでに新米を食べた。



家家||どこの家も。歡喜||喜ぶ。賀||祝う。秋成||穀物が秋に実ること。飼婦||食糧を持つてとどける妻。餐||飲食物。瑞禾||よい稲。断折||はなれる。僕偃||かがむ。北藩||莊内地方。已||とつくに。嘗||味わう。

選挙で勝利し、国保税の減税を！



(令和6年度第3回鶴岡市国民健康保険運営協議会R7. 2. 12・会議資料から)

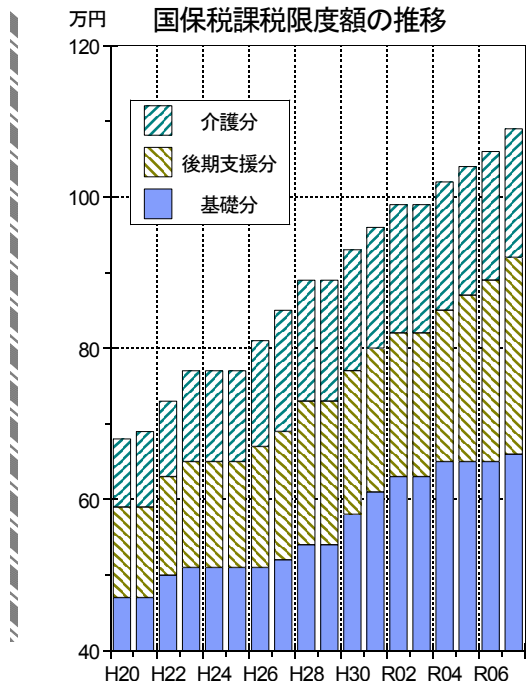
日本共産党市議団は、選挙で「国保税の引き下げ」を訴えています。財源は十分にありません。

令和6年度決算は、18億4533万2千円(形式収支)の黒字となり、この繰越金と、基金残高8億5044万7千円を合わせれば、26億9577万9千円の留保財源があります。

「子ども・子育て支援金」が、2026(令和8)年度から、国保税に上乘せされます。国保は1世帯当たり月額350円から始まり、28年度は600円。この負担を、国保税引き下げの中で「解消」できるように提案します。

1人当たりの均等割は現在、小学校入学前の未就学児は半額です。子どもの均等割は、18歳まで「廃止」を求めます。

国保税の課税限度額は令和7年度、109万円まで上がりました。課税限度額引き上げに、党市議団は毎回反対を貫いています。



課題いっぱい国会

首相が退陣を表明して以来、誰が出るの・推薦人が何人になったなどの報道が続いたが、予想された5人が顔を揃えた。この対決の末、誰かが総裁になって、運が良ければ首相になれるっていう面々だ。

▲今の生活苦、物価高と、上がらない給料への対策を掲げて臨時国会を開くと動き出せば、党員の投票だけでなく国民から大きな拍手で迎えられるだろうに。

▲抱えている課題に、真正面からの対応を討論しなければならぬ。時なのに、自民党の5人の動きを伝えるだけのマスコミでは困るんだ。働く者の賃金は30年間上がらず、会社の儲けは17倍になったと言う。マスコミはそれらの事に言うことはないんですか。

▲しかし思えばこの候補者達、一年前と同じ顔触れなんだ。改めて出てくるのなら、裏金問題をどうするんだ。団体・企業献金はどうするんだ。少数与党になった原因はそれなんだ。解党的出直しを言うようだが、それらに答えないでは厚顔無恥というものだろう。トップの首の据替だけで誤魔化す気かネ。

▲前回は、「選択的夫婦別姓制度」は候補者皆の声を集めれば決まりそうだったが、今回は障らずか。新たに、違法と出た生活保護費を切り下げたアベ政治を最高裁も許さなかった。死後何年過ぎても違法と出るアベ政治は、トンデモナイ政治だったんだ。早く救済すべき処、厚労省が動かない。

▲読者の皆さん、民報発行にも頑張ってきた加藤こういちさんが、選挙を勝ち抜いて引き続き頑張られるよう、お願いします。(石川)